

桂文案(8代)

落語家。古典落語をスピード感をもって近代的に口演、戦後落語界を主導し、落語家初の紫綬褒章。

かつらぶんらく

大本教・・・1892 = 士族出身で官員だった父が青森の五所川原の税務署長をしている時に次男に生まれる。

日清戦争始・1894 = 2歳：父の転勤に伴って上京、

Bushidou・・・1899 = 7歳：地元の根岸尋常小学校に入学。

田中正造直訴1901 = 9歳：父が赴任先の台湾で病死したため、家計が苦しくなり、

教科書疑獄・1902 = 10歳：中退して、横浜のハッカ問屋に奉公、

日露戦争終・1905 = 13歳：

満鉄発足・・・1906 = 14歳：奉公先から夜逃げ、以後、道楽のかたわら仕事を転々とするうち、

「おしゃべり小僧」のあだ名がつけられたほど口達者だったため、落語家を志すようになり、

アソビ 創刊・1908 = 16歳：大阪から東京にきていた桂小南の門に入り、桂小菫と名乗る。

大阪で後の名人3代目三遊亭円馬の厳しい薫陶を受けて芸を磨き、

韓国併合・・・1910 = 18歳：二つ目となるが、

大逆事件判決1911 = 19歳：落語家の月給制度をめぐる紛糾から、師の小南が三遊派を離脱したため、地方まわりを余儀なくされ、

明治天皇没・1912 = 20歳：

転々とした後、

第一次大戦始1914 = 22歳：大阪に行き浪花落語反対派に加入、そのお茶子と結婚。

さらに、転々とした後、

民本主義・・・1916 = 24歳：東京に戻って、8代目桂文治の門下になった後、

ロシア革命・1917 = 25歳：*{睦会}創設に際して5代柳亭左楽一門に移り、翁家馬之助と名乗って真打ちに昇進。大いに売り出して、

本格政党内閣1918 = 26歳：旅館の後家と再婚して婿養子となり、

ハルビン条約・1919 = 27歳：

大暴落・・・1920 = 28歳：桂文案を襲名。5代桂文案を強引に改名させて非難を浴びた上、縁起かついでいきなり8代目名乗る。

原敬首相暗殺1921 = 29歳：

関東大震災・1923 = 31歳：震災で、旅館経営できなくなると、妻を棄てて、前妻からの金で北海道に巡業に出、そのまま離婚。

護憲三派圧勝1924 = 32歳：3度目の結婚するも、

治安維持法・1925 = 33歳：すぐに離婚。4度目の結婚で、芸人初の結婚式を挙行。

共産党事件・1928 = 36歳：

満州事変・・・1931 = 39歳：

日中戦争始・1937 = 45歳：*{睦会}が解散、以後、5代柳亭左楽と別行動。自ら新団体(ふりい倶楽部)を結成し、東宝名人会に参加。

健保+総動員 1938 = 46歳：東京落語協会に加入し、

日米開戦・・・1941 = 49歳：

敗戦・・・1945 = 53歳：

新憲法公布・1946 = 54歳：

朝鮮戦争始・1950 = 58歳：秩父宮親王邸に招かれて、「素人うなぎ」を披露。

独立回復・・・1951 = 59歳：

その後も度々招かれるなど、戦後の落語界をリードし、

TV放送始・・・1953 = 61歳：TBSと専属契約。

自衛隊発足・1954 = 62歳：*「素人うなぎ」で、落語家初の芸術祭賞。

55年体制始・1955 = 63歳：落語協会会長に就任するが、

なべ底不況・1957 = 65歳：勇退して、最高顧問となる。芸談「あばらかべっそん」出版。

安保闘争・・・1960 = 68歳：

タイタイ病始・1961 = 69歳：落語家として初の紫綬褒章を受ける。入れ歯にしたため、以後、声が悪くなるが、

TV宇宙中継始1963 = 71歳：体調崩した志ん生に代わり、再び、落語協会会長に就任、

東京初光ヶ 1964 = 72歳：

大学紛争始・1965 = 73歳：再び、会長を勇退して、最高顧問となる。

全共闘ビーク・1969 = 77歳：妻が死去。

大阪万博・・・1970 = 78歳：5度目の妻を迎え、

ドクショク・・・1971 = 79歳：結婚披露するが、*口演中絶句、'もういちど勉強し直して参ります'と言ったのを最後に引退し、

日中国交回復1972 = 80歳：肝硬変で、没した。